

大幅賃上げ
底上げめざし

23春闘勝利へ
ダッシュ!



23春闘勝利へ団結ガンバロー

京都総評は、1月5日に新春旗びらきを行い、2023年の活動を開始。翌6日には、「23春闘スタート宣言」を行い、「大幅賃上げ・賃金底上げを労働組合といっしょに実現しよう」とアピールしました。

長引くコロナ禍、異常な物価高騰で労働者のくらしは一層厳しさを増している中、23春闘で大幅賃上げ・賃金底上げを勝ち取り、仲間を増やして一緒にたたかう2023年にしていきましょう。

見で、「この30年間、企業収益が伸びても期待されたほどに賃金は伸びず、想定されたトリクルダウンは起きなかった。この問題に終止符を打ち、賃金が毎年伸びる構造をつくる」と述べたことに対して梶川議長は、「そうならば、大企業の内部留保を政治の力で社会に還元すべきだし、ケア労働者や公務員の賃上げをやるべき。中小企業

へ、この30年間、企業収益が伸びても期待されたほどに賃金は伸びず、想定されたトリクルダウンは起きなかった。この問題に終止符を打ち、賃金が毎年伸びる構造をつくる」と述べたことに対して梶川議長は、「そうならば、大企業の内部留保を政治の力で社会に還元すべきだし、ケア労働者や公務員の賃上げをやるべき。中小企業

へ、この30年間、企業収益が伸びても期待されたほどに賃金は伸びず、想定されたトリクルダウンは起きなかった。この問題に終止符を打ち、賃金が毎年伸びる構造をつくる」と述べたことに対して梶川議長は、「そうならば、大企業の内部留保を政治の力で社会に還元すべきだし、ケア労働者や公務員の賃上げをやるべき。中小企業

へ、この30年間、企業収益が伸びても期待されたほどに賃金は伸びず、想定されたトリクルダウンは起きなかった。この問題に終止符を打ち、賃金が毎年伸びる構造をつくる」と述べたことに対して梶川議長は、「そうならば、大企業の内部留保を政治の力で社会に還元すべきだし、ケア労働者や公務員の賃上げをやるべき。中小企業

へ、この30年間、企業収益が伸びても期待されたほどに賃金は伸びず、想定されたトリクルダウンは起きなかった。この問題に終止符を打ち、賃金が毎年伸びる構造をつくる」と述べたことに対して梶川議長は、「そうならば、大企業の内部留保を政治の力で社会に還元すべきだし、ケア労働者や公務員の賃上げをやるべき。中小企業

へ、この30年間、企業収益が伸びても期待されたほどに賃金は伸びず、想定されたトリクルダウンは起きなかった。この問題に終止符を打ち、賃金が毎年伸びる構造をつくる」と述べたことに対して梶川議長は、「そうならば、大企業の内部留保を政治の力で社会に還元すべきだし、ケア労働者や公務員の賃上げをやるべき。中小企業

へ、この30年間、企業収益が伸びても期待されたほどに賃金は伸びず、想定されたトリクルダウンは起きなかった。この問題に終止符を打ち、賃金が毎年伸びる構造をつくる」と述べたことに対して梶川議長は、「そうならば、大企業の内部留保を政治の力で社会に還元すべきだし、ケア労働者や公務員の賃上げをやるべき。中小企業

TUBUYAKI

副知事のセクハラ発言報道を機に職場内で高まりつつある「me too」。

昨年12月の初旬に報道された副知事のセクハラ発言が問題となったが、忙しい職場ではセクハラ「セ」の字も出てこない。

組合では申し入れも行い、その後の女性部交渉前に「セクハラと感ずることは」と聞くアンケートを行った。

▼届いたのは、主に20代〜30代の女性を中心とした声なき声だった。今日、青い色のスカートだね「子どもは産むべき、いまいくつなの?」「彼氏できたのか、デートに行くのか」「特定の非正規職員の隣の空席に毎日座り話している上司に違和感」など服装、結婚、出産、パートナーの有無に至るまで聞かれ、嫌悪したという意見が噴出してた▼こんな言葉もダメなの?じゃあ何の会話をすれば良いのか。と困惑する人もいるかもしれないが、昭和時代に通用した感覚から若い人の感覚へアップデートが必要だ▼外の世界のことだと思っていた「me too」。

当事者の問題として多くの気づきがあった。今後モハラメントで傷つく人のいない職場づくりをめざしたい。(MK)

旗びらきであいさつする梶川議長

23春闘スタート宣伝で訴える堀女性部長

学習交流集会



12月23日 京都教育文化センターにて

各地でつづく食料支援の取り組み

年の瀬が迫った12月、食料支援・何でも相談会の取り組みが府内各地で行われ、どの会場も多くの人たちが来られていました。

参加された方のリアルな実態と要求をもとに、行政に対して住民の暮らしを守る役割発揮を求めていくことが大切です。



▲左京連帯ひろば。社協と連携して実施。来場者129人でした（12月24日）



宇治食プロ。地区労が呼びかけて実行委員会をつくって実施しました（12月11日）



北区食プロ。沢山の野菜などのカンパがありました（12月18日）

撮っておき



私はウォーキングが趣味で昨年は約400万歩2000km歩きました。ウォーキング中の楽しみに珍しい通り名や表札に出会うことがあります。

写真の「天使突抜」通りは吉村達也著ホラ小説「京都天使突抜」の舞台になった。通の恋の舞台になっています。全国10軒しかない表札に出会った17個から「光善坊」「斗薨下」「平等路」、難読表札から「鴨脚」「計羽」「五十子」を。正解はJ-M-T-Uに問い合わせてください。

ウォーキングの楽しみの一つ	ウォーキングの楽しみの一つ
J-M-T-U京滋地本	細見 節雄

重大な京都破壊の計画

京都盆地を貫く北陸新幹線延伸計画は、①京都盆地を大深度（40m以上の深さで地権者の許可なく掘削できる「大深度法」による）トンネルによって、地下水脈など自然環境破壊、②工事に伴う残土によるヒ素など環境汚染、③活断層群を鉄

道が通過する危険性、④府民への借金負担、⑤並行在来線への影響など、どれをとっても重大な京都破壊計画です。

しかし、与党プロジェクトは早期着工を狙い、国交省へ働きかけて、調査を前倒しするなど、実現への突破を無理やり図ろうとしており、国家予算の確保に躍起です。また、今年が攻防の年に

昨春の知事選挙でも大きな争点になった北陸新幹線延伸計画。美山町をはじめ府内各地で反対運動が広がっています。自治体要求連絡会が12月23日に学習集会を開き、京都府・京都市の署名運動を提起しました。計画を断念させる大きな運動をつくりましょう。

北陸新幹線延伸計画をやめさせよう！

ロケと一部地域での環境影響評価手続きの遅れを理由に23年度当初着工を断念することを表明。これは、南丹市美山町の住民らの運動が無謀な環境アセスメント着工を食い止めるなど、粘り強い反対運動の結果で、知事選挙での世論とも呼応したものです。

た、関西広域連合では、大阪維新の府知事に、カジノへの集客を目当てに、残土受け入れを言及させ、福井・石川両県知事が京都府知事へ要請に行くといい出すなど、圧力を強めようとしています。まさに2023年が攻防の年となる様相です。去る12月23日には、自治体要求連絡会（京都総評も事務局団体）が学習集会を開き、新たな情勢下での運動を提起しました。

長引くコロナ禍、いのちと暮らし、雇用と営業を守る役割発揮を！

京都府・京都市に予算要請行う



京都市に要求実現を求める



京都府知事への要求書を手交

要請では、21年度決算が赤字だったことを踏まえ、「毎年500億円の財源不足で、財政が破綻する」という「行財政改革計画」の前提が崩れており、市民サービスを後退させる「行財政改革計画」は直ちに撤回し、人口流出を止めるために安心して住み続けることができる福祉施策の充実を強く求めました。

左京地区の活動も、コロナ禍で様変わりをしてしまいました。毎年恒例で、多数の参加のあった旗びらきもビーパーティーもすべてなくなりました。地区労に何かやってほしいことありますか？」とアンケート

地区労の魅力は交流があつてこそ

左京地区労

事務局次長 奥西 史樹



街頭で姿を見せることを大切に

「交流があつてこそ地区労なんじゃないか」と話し合いました。今年度は、いつものやり方にとらわれず計画を具体化し、加盟労組の組合員が日々大変ななかで互いの頑張っている姿が見えるような取り組みに挑戦しよう確認しました。世代的継承の課題もそいつた活動のなかでこそ解決できると思っています。また、2020年がちょうど結成50周年の年でしたが、コロナで止まったままです。これも計画し始めています。2人からでも細々と街頭に立つことは左京地区労の姿を見せる大事な活動です。月一とはいきませんがボチボチとやっています。

地区労協の活動 労働組合の姿を地域に

ウォーキングの楽しみの一つ

ウォーキングの楽しみの一つ	ウォーキングの楽しみの一つ
J-M-T-U京滋地本	細見 節雄